

令和6年度広島県短期集中予防サービス活用研修実施要領

1 目的

- ・短期集中予防サービスについての理解を深め、県外市町の実施状況を知り効果的な活用方法を学ぶ。
- ・短期集中予防サービスを活用している地域包括支援センターとサービス提供事業所の実践を学ぶ。

2 対象者

- ①介護予防サービス・支援計画書の作成者（地域包括支援センター職員及び居宅介護支援事業所職員）
- ②短期集中予防サービス提供事業所職員
- ③市町職員・保健所（支所）職員
- ④生活支援コーディネーター

3 日時

令和6年6月26日（水）13時30分～16時15分

4 参加方法

職場・自宅等のPC等から、Zoom Meeting（以下「オンライン」という。）で視聴し参加。

5 内容

13:00	13:30	13:35～14:00	14:00～16:10	16:15
受付	開会	講義1	講義2（休憩時間・質疑応答含む）	閉会

講義1 「総合事業における短期集中予防サービスの果たす役割と県内市町の実施状況」

講師：広島県健康福祉局地域共生社会推進課

主任 山邊 なごみ 氏

講義2 「防府市の取組 リエイブルメント・サービス

～短期集中予防サービスを活用した実践を形にするためにできること～」

講師：防府市役所 福祉部 高齢福祉課

地域包括支援センター 地域包括ケア係

河津 雅俊 氏

防府市リハビリテーション専門職協議会

作業療法士

原 直利 氏

6 注意事項

- (1) 事前に別紙「オンライン（Zoom Meeting）研修受講の注意事項」を確認の上、申し込んでください。
また、本研修では接続トライアルは実施しませんので、研修当日までに広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）ホームページ（各種研修情報＞本研修の開催情報）に掲載の「Zoom ミーティング接続マニュアル」もご確認ください。
- (2) オンラインによる研修を受講するために必要な「研修受講招待メール」は受講申込時のアドレスに送信します。
- (3) 受信障害の起きない静かな環境での受講をお願いします。

- (4) 研修資料は、研修開催日の数日前に研修資料のダウンロード先をお知らせします。
- (5) 同一端末で複数名が受講可能ですが、受講希望者は各自で申し込みをお願いします。
※いずれも申込み締切後、受講者へ詳細を通知致します。

※Zoomのセルフテストについて（お願い）

Zoom はつぎの URL で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認をすませておいてください。

URL : <https://zoom.us/test>

※必ず Zoom を最新版にアップデートしておくようお願いします。

7 申込期限

受付開始 令和6年5月 7日（火）午前9時から

申込締切 令和6年6月10日（月）午後5時まで

8 受講申込方法

推進センターホームページ（各種研修情報＞研修の開催情報＞令和6年度広島県短期集中予防サービス活用研修に掲載の「研修申込フォーム」にアクセスし、必要事項を記入の上、次の（1）から（3）に注意して申し込んでください。

URL : https://www.chiikihoukatsucare.net/p02kensyu_kiji.php?id=144



(1) 申込フォームの送信後、申込受付のメールが自動返信されます。自動返信メールにある**申込番号**は、研修受講時に必要となりますので、自分の申込番号を確認しわかるようにしておいてください。

※パソコン、スマートフォン、携帯電話の設定で迷惑メール対策としてドメイン指定受信設定をされている方は、当センタードメイン「hiroshima-hm.or.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

(2) 自動返信メールの送信先をフリーメールアドレス（Gmail /Yahoo!メール/hotmail 等）にされた場合は、自動返信メールがフィルタリング機能により、迷惑メールフォルダ又は削除フォルダに振り分けられる可能性がありますのでご注意ください。

(3) 自動返信メールが届かない場合は、申込受付が完了していない可能性があります。その場合は問合せ先までご連絡ください。

9 個人情報の取扱い

申込書に記載された個人情報は、この研修の実施に必要な範囲に限り利用させていただきます。

10 問合せ先

広島県地域包括ケア推進センター（担当：望月・藤井）

〒732-0057 広島市東区二葉の里3-2-3

電話（082）569-6493 FAX（082）569-6494

メールアドレス：hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp

※メールでお問い合わせの場合、件名に「令和6年度短期集中予防サービス活用研修について」と記入してください。

オンライン研修受講の注意事項

令和6年4月

広島県地域包括ケア推進センター（以下「推進センター」という。）が行うオンライン研修は、Zoom Meeting（以下「Zoom」という。）を利用します。

1 端末及びネットワーク環境の準備

- (1) 研修は、パソコン又はタブレット等で受講できますが、できるだけパソコンの使用をお願いします。タブレットやスマートフォンは通信が切断する可能性が高い、画面共有された資料が小さく見づらい、画面に表示される人数が少なくグループワークに向かない等の理由から使用を推奨しません。
(研修によってはマイクやカメラが必要になります。各研修実施要領で案内します。)
- (2) 最新バージョンの Zoom アプリからの参加を推奨します。
次の URL で、Zoom アプリをダウンロード・インストールができます。ウェブブラウザや旧バージョンからの参加では、機能制限により受講が不十分となる場合がありますので、できるだけ最新バージョンの Zoom アプリから受講してください。
URL : <https://zoom.us/download>
- (3) Zoom アプリの更新情報
最新の更新情報は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom クライアントのリリースノート - カスタマーサポート](#)」から確認してください。最新バージョンに更新する方法は、推進センター主催研修「Zoom ミーティング接続マニュアル」に掲載しています。
- (4) Zoom アプリのシステム要件
最新のシステム要件は、Zoom の公式サポートページ「[Zoom のシステム要件: Windows、macOS、Linux - カスタマーサポート](#)」から確認してください。
- (5) 受信状況が良好な環境で受講してください。
インターネット環境による通信不良や通信切断、Zoom アプリの障害等により受講できない場合は、推進センターは責任を一切負いかねますのでご了承ください。
- (6) 通信料は受講者の負担になります。
- (7) 受講確認が必要な研修では、1人1台のカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
「画面から顔が見えない」、「移動しながら受講している」、「研修受講以外の行動をしながら受講している」など研修受講態度に不適切と思われる行動が見られた場合には、受講者に改善を求めます。行動に改善が見られない場合は、研修修了とは認められないことがありますので、あらかじめ了承してください。
- (8) グループワークを行う場合は、マイク及びカメラ機能付きの端末機器が必要となります。
1人1台の端末機器による視聴か同一端末で複数名視聴の可否については、各研修実施要領で案内します。

2 研修の妨害やプライバシーの侵害を招く恐れのある行為の禁止

- (1) 第三者との「招待メール」の URL の共有や貸与、SNS を含む他の媒体への転載、また、研修の教材を受講目的以外で使用する場合は、不法行為や著作権の侵害になりますので固くお断りいたします。
- (2) 録音、写真撮影、動画撮影、画面キャプチャーは固くお断りします。

3 その他

- (1) 研修内容の向上や後日再配信等を目的に、研修内容を録画することがありますので、あらかじめ了承してください。
- (2) 講師及び受講者の氏名や映像が画面に映し出されることがありますので、あらかじめ了承してください。
- (3) 研修資料は、各自でホームページ等各研修で案内する方法からダウンロードして準備してください。研修によっては、ページ数や冊数が多くなることもあります。

(4) Zoom のセルフテストについて (お願い)

Zoom は次の URL もしくは Zoom アプリの設定で、ビデオ・スピーカー・マイクのセルフテストができます。研修の参加までに、ビデオやスピーカー・マイクが正常に作動するかどうか確認を済ませておいてください。

URL : <https://zoom.us/test>

(5) 不明な点は、推進センターまで連絡してください。

問合先 広島県地域包括ケア推進センター

電話 (082) 569-6493 E-Mail : hokatsu-kensyu@hiroshima-hm.or.jp